おはようございます。
　４月８日に始まった１学期。皆さんにとってどんな学期だったでしょうか。今学期も新型**コロナ**ウイルス感染症対策をとりながら、できる限りのことを行ってきました。

そのような中、皆さんの活動が（愛媛）新聞に取り上げられ、ホームページにもアップされています。一学期に掲載された一部を紹介します。５月８日「園児に田植え手ほどき　和気あいあい交流」うえの保育所の園児を招いた田植え交流会の様子が紹介されました。５月14日「反射材たすき試作お披露目」、交通事故防止用の反射材たすきデザインコンテストの表彰式と反射材を配布する様子が紹介されました。６月19日「英語スピーチコンテスト　成果競う」、レシテーションの部で最優秀となり全国大会へ出場になったことが紹介されました。７月２日「あん洋菓子２品開発」伊予市の特産品を使ったスイーツを、松山大の学生と本校生徒が共同開発した様子が紹介されました。その他にも、ライフル射撃部や陸上競技部の活躍をはじめ、多くの皆さんが輝いている姿が取り上げられました。

日頃から、伊予農業高校の特徴や活動について地域の方とお話をする機会があります。「生徒さんは、様々な場面でよく頑張っていますね」、「地域連携活動も意欲的ですね」、「先日、暑い中作業をしていると、気を付けてくださいね。ご苦労様ですと声をかけてくれてうれしかったです」等と意見が聞かれました。学校生活を通して、新聞で紹介されたように、皆さんの頑張りや、やさしさが地域の方や卒業生にも伝わり、地域から愛され応援してくれていることが感じられる学期でした。

本校は６つの学科があります。それぞれの学科の生徒が、各科の授業の取組や学校行事、部活動等を通して、それぞれの特色を出して、いきいきと活動していると思います。今後、ますます重要になることは、学科・学年を越えて皆さんが一つの学校として目標や成果を共有し、学校の魅力化・特色化として行動しているかどうかです。「あいつら頑張っているな。私もがんばろう。一緒にやってみよう！」と思えるかということです。是非、皆さん自身が本校の広告塔となり、love伊予農の気持で自分の学校をさらに盛り上げてください。

さて、夏休みを迎えますが、今年はインターハイをはじめ、夏季進学課外や諸行事、実習や部活動、地域連携活動等盛りだくさんです。皆さんに心がけてほしいことが二つあります。一つは、毎日の生活のリズムを崩さないこと、せっかく身についた生活習慣がこの休みで崩れてしまわないようにしてほしいと思います。二つ目に、３年生にとっては、高校生活最後の夏、進路達成に向けた勝負の夏になります。この夏こそ、将来の自分を最大限に意識して生活してほしいと思います。

今年度の教育目標の一節、「生徒が輝き 地域が輝き 未来が輝くために」を忘れず、この夏、皆さんが様々なことに果敢にチャレンジしていただくことをお願いし式辞といたします。

令和４年７月20日　愛媛県立伊予農業高等学校　校長　松永　　泰